

みさき

59号



議会HPへアクセスします

美咲町議会だより

2020年2月10日発行



主な内容

こんなことが決まりました ②～③

委員会の活動報告 ④～⑥

7議員が町政を問う ⑧～⑭

義務教育学校の建設候補地決まる ⑮

大きく育て美咲の子ども からだをきたえて 目指せオリンピック

美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

表紙関連記事6ページ

工事は今春着工に向け準備

一般会計補正予算など28件の議案が議決されました。

加美小学校の校舎を改修

加美小学校の施設が老朽化したため今年度から教室棟の改修工事を行うが、事業費の精査による予算を追加する。

〔小学校管理費 4,003万円〕



柵原東小学校図書室エアコン取替

柵原東小学校の図書室に設置しているエアコン1台が故障したため、これを新しく取り替える。

〔小学校管理費 117万円〕



請願・陳情

旧中央町が分譲した共同墓地の環境整備を求める陳情

美咲町原田1667-2

代表 河村 長穂

数件の要望事項の中で対応が可能な部分の整備を行うこととし、全会一致で一部採択とした。

国民健康保険の子どもにかかる均等割保険料(税)減免措置の導入を求める意見書提出の請願

岡山市北区下伊福西町1-53

岡山県社会保障推進協議会

会長 三上 雅弘

紹介議員 藤井 智江

他の保険加入者の負担増加になる可能性を考慮し、賛成多数で趣旨採択とした。

看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書提出の請願
介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書提出の請願

岡山市北区下伊福西町1-53

岡山県医療労働組合連合会

執行委員長 西崎 克江

紹介議員 藤井 智江

2件の請願については地域間の格差を解消させることが地域医療に貢献できるものであり、賛成多数で採択とした。

請願・陳情

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための2020年度政府予算にかかる意見書提出の請願

津山市大手町5-3

岡山県教職員組合久米・苫田支部

支部長 西山 堅志

紹介議員 岩野 正則

山田 雄二

子どもたちへのきめ細やかな対応を図るために必要なことであり、全会一致で採択とした。

条例

〔簡易水道から上水道に変更〕
水道事業の設置等に関する条例

令和2年4月1日より7簡易水道事業の会計を一つにまとめ上水道事業へ変更するため関係条例を制定する。

〔福祉巡回バスの運行を一部廃止〕
福祉巡回バスの設置および管理運行に関する条例の一部改正

福祉巡回バス「中央線」「旭線」「柵原線」の利用者が減少したため令和2年3月末をもって運行を廃止する。4月以降は黄福タクシーの利用促進を図る。

12月議会

でこんなことが
決まりました

加美小学校教室棟改修

令和元年12月2日～12月13日まで定例議会が招集され

中央保健センターの屋根修繕

中央保健センター施設の老朽化に伴い雨漏りが発生しており、これを防止するため屋根の改修工事を行う。

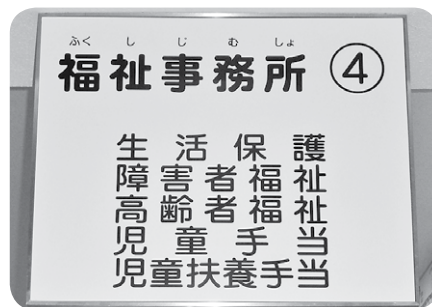
〔保健衛生総務費 300万円〕



障がい者補装具購入への助成

障がいがある人が日常生活を送る上で必要となる補装具（車いす・義足など）を購入する費用を助成する。

〔自立支援給付費 235万円〕



○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)		松島議員	金谷議員	山本議員	貝阿彌議員	岩野議員	江原議員	松田議員	林田議員	左居議員	延原議員	形井議員	藤井議員	山田議員
請願第6号	国民健康保険の子どもにかかる均等割保健料(税)減免措置の意見書提出を求める請願【趣旨採択に対しての意見】	議長	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○
請願第7号	看護師の全国を適用とした特定最賃新設の意見書提出を求める請願【採択に対しての意見】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
請願第8号	介護従事者の全国を適用とした特定最賃新設の意見書提出を求める請願【採択に対しての意見】	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

【請願審査に係る討論】

[請願第7号・8号] 民生教育常任委員会の 審査結果は採択	【採択に反対】 請願者からの説明やアンケート調査の確認など審査内容が不十分。継続審査として再度の審査を行い結論を出すべき。よって採択には反対する。	延原議員
	【採択に賛成】 看護師や介護従事者の賃金格差が解消されなければ、都市部への一極集中に歯止めがかからず、地域の医療・介護はますます疲弊してしまう。よって採択に賛成する。	藤井議員 形井議員

意見の分かれた議案



議員
貝阿彌幸善

岡山県町村議会議長会創立70周年記念表彰
岡山県町村議会議長会会長として尽力された功績が認められ、美咲町議会から貝阿彌幸善議員が特別功労者表彰を受賞されました。

表彰

議員発議
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
子どもたちの教育環境改善のために「計画的な教職員定数の改善」と教育の機会均等および教育水準の維持向上を図るため、「義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元する」ことを求める。
看護師・介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書
医療施設・介護施設の安心安全な職場環境を充実させるため、看護師や介護従事者の処遇の改善、人材確保、体制強化を実現させるべく全国を適用対象とした特定最低賃金の新設を求める。
これらの内容を強く求める意見書を日本政府に対して送付した。

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、上下水道課、建設課、産業観光課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／松田英二、江原耕司、岩野正則、貝阿彌幸善の6人で審議しています。

【総務課】

令和2年度職員採用計画

問 職員採用予定の内訳は。

答 事務職9人、社会福祉士1人、栄養士4人、保健師3人、保育士2人合計19人を予定している。

【総務課】

町長車購入延期

問 今年度に更新の計画で予算計上していたが、変更の理由は。

答 町長の強い意向で、現在の車を6回目の車検を受けて使用する。

【地域みらい課】

あさひのみらいデザイン会議

問 デザイン会議の内容と進行状況は。

答 旭地域の公共施設整備・住民サービスの充実に向けてワークショップを開催し、年内に意見を取りまとめる。



旧飯岡幼稚園(飯岡地内)

旧飯岡幼稚園の現地視察を行った。老朽化し、維持管理も困難なことから、地区の同意を得て、早期に解体撤去する必要があると認められた。

【くらし安全課】

柵原星のふる里バス

問 イオンモール津山への経路変更の内容は。

答 令和2年4月1日から津山中央病院経由の路線1往復をイオンモール津山にも経由するように変更する。

【産業観光課】

棚田公園水路修繕

問 修繕の必要性と事業内容は。

答 イノシシにより掘り返された公園のビオトープへの水路を改良する。

【建設課】

中央地域残土処理場

問 9月定例会で説明のあった場所を変更する理由は。

答 当初の予定地は搬入経路などに問題があるとの県の指摘があったため変更した。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民税務課、保険年金課、健康推進課、徴収対策室、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長／左居喜次 副委員長／形井 圓 委員／山田雄二、藤井智江、林田 実、金谷高子の6人で審議しています。

【健康推進課】

虫歯予防リーフレットの配布

問 虫歯予防リーフレットの内容は。

答 QRコードにより歯磨き動画や妊産婦歯科検診の助成制度などの情報が入手できる。歯科医院や保育園に配布予定。

【福祉事務所】

補装具などの購入補助

問 補装具補助の具体的内容は。

答 個人が使用する補装具購入の補助をする。具体的には電動車いす、義足、補聴器、座位保持装置など。

【教育総務課】

義務教育学校建設の債務負担

問 義務教育学校建設のための債務負担とは。

答 柵原地域義務教育学校建設の用地が決定した際に行う測量委託費。年度内に契約や入札事務をする必要があるため。



ほほえみの湯(打穴下地内)

「香花温泉ほほえみの湯」の視察を行った。慢性的に赤字を抱えており、今後、施設老朽化による大規模修繕の必要性があることから、今年度末をもって廃止するとの説明を受けた。今後、利用者への説明や施設再利用が課題である。

【教育総務課】

加美小学校改修リース料

問 リース料を追加するのはなぜか。

答 基本設計は終了した。その際、仮設校舎のリース料が当初計画していた予算額を超えたため。

【生涯学習課】

旧厚生小学校の評価委託

問 土地建物評価の具体的な内容は。

答 旧厚生小学校のグラウンド、体育館、中央公民館、中央図書館、調理室など土地や建物の不動産評価を行う。

執行部に対して意見を付す

議案審査の際、答えられて当然と思われる質問に即答できない案件が複数あった。担当課には、議案の回答準備を十分するよう意見を付す。

委員会 の活動

柵原地域学校等建設特別委員会からの報告

美咲町議会として、独自に柵原地域の学校等建設について調査研究することを目的に設置された特別委員会です。

委員長／松田英二 副委員長／山田雄二 委員／藤井智江、形井 圓、左居喜次、延原正憲、林田 実、山本宏治、金谷高子の9人で審議しています。

令和元年10月10日(木)に第13回目の美咲町議会柵原地域学校等建設特別委員会を開催した。

町長の諮問に応じて設置された「柵原地域義務教育学校整備検討委員会」で様々検討されてきた内容の結論が答申書にまとめられ、高旗委員長から青野町長に答申が行われた内容について、教育委員会から報告を受け審議した。

答申書では「これからの社会に求められる新しい教育課程に最適な学校を創設するために、小中一貫教育を実践する一体型の義務教育学校が最適と考える」という結論がまとめられている。

各委員からは

- ◆全体として答申書の内容はよくまとまっている
- ◆今後も将来を見据えた教育を進めてほしい
- ◆大きな事業であり全町をあげて取り組んでほしい
- ◆義務教育学校に対するメリットが強調されデメリットに対する検討が不十分
- ◆岡山県教育委員会からの支援体制が明確に示されていないなどの意見があった。議会特別委員会としては、賛成多数で了解した。



表紙の紹介

中央かめっこ保育園の子どもたちが寒さに負けず、励まし合いながら毎日元気に走っています。

園庭では、風揚げにも挑戦して上手に高く揚げることができました。



津山圏域議長協議会 合同議員研修会

1月15日(水)、津山市役所で「津山圏域議長協議会合同議員研修会」が開催され参加した。

早稲田大学マニフェスト研究所中村健事務局長から「住民から期待される議会になろう!～全国事例から考える～」と題して議会のあるべき姿についてお話を聞いた。



岡山県町村議会議長会 広報研修会

11月22日(金)、岡山県町村議会議長会広報研修会が開催され、広報委員が出席した。

各町村が発行している「議会だより」に対し、講師から「町民の人が読みやすい議会だより」にするための辛口の指摘や助言があった。

今後も読んでもらえる「みさき」に一同頑張ります。



町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
8	延原 正憲	1. 美作岡山道路を活用した地域振興策は 2. 日本版DMOへの取り組みは
9	貝阿彌幸善	1. 第三次振興計画の基本理念は 2. 公平・平等な運営維持管理を
10	山本 宏治	1. どうか成らないか!「町道管理」 2. 地域活性化にクラウドファンディングで対応を
11	岩野 正則	1. 分譲地の今後の計画は 2. 借地解消に向けた方針は

ページ	議員名	質問内容
12	山田 雄二	1. 覚書不履行の検証と説明は 2. 生涯学習を町の重点目標にできないか ◇ 21世紀型寺子屋は
13	金谷 高子	1. 防災の地域リーダー育成を 2. 内水ハザードマップの作成は
14	藤井 智江	1. なぜ今義務教育学校か 2. コンビニ交付サービスは必要か ◇ 国民健康保険税の減免を

議会だよりには、2問まで掲載しています。
掲載できなかった質問は◇で表示しています。



延原正憲 議員

質問 美作岡山道路を活用した地域振興策は

答弁 地域の要望は可能な限り対応する



美岡道設計協議始まる

問

美作岡山道路計画は、測量作業を終えて、12月20日から道路設計の地元協議が始まる。

また、11月15日には飯岡地区ワークショップも開催された。

①ワークショップでの意見集約と具体的な地域振興策は。

②設計協議の進め方と町の役割は。

③老朽化している滝谷池の改修予定と地元負担金の変更は。

①ワークショップで出された地区の要望をしっかりと聴き、丁寧

対応したい。

②道路計画を中心に要望を聴き、道路周辺整備や地域振興の要望については、町が対応する。

③滝谷池改修は、道路設計協議の地元同意が得られ次第取り組む。また、地元負担金は、変更ないと聞いている。

答

青野町長
地域の要望については、可能な限り対応する。

また、工事実施に伴ういろいろな課題についても、地域への影響をできる限り軽減できるように県に要望する。

質問 日本版DMOへの取り組みは

答弁 美咲町DMOの設立準備を進める



問

本年10月に議員研修として、北海道美瑛町「丘のまちびえいDMO」の活動状況の視察に参加した。

①観光協会のない美咲町での観光振興への取り組みの現状は。

②国（観光庁）の推進している日本版DMO（観光地域づくり法人）への登録計画は。

答

青野町長
①美咲町の観光情報の発信などは、久米郡商工会にも観光部門がないため、町単独での事業は産業観光課で観光業務を行っているのみである。

問

なお、県北での観光振興として、美作国観光連盟の一員としての取り組みに参加している。

②美咲らしいDMOとして、自立的で継続可能な経済的環境の仕組みを創り出すことを目的とした組織を考えている。

このDMO設立に向け年度内にも協議の場を設けたい。

答

立石産業観光課長
②DMOの法人登録の前提となるDMO候補法人の設立に向けて事業を進めたい。



美咲らしいDMOを



貝阿彌幸善 議員

質問

第三次振興計画の基本理念は

答弁

実効性のある計画に改定する



問

町を運営していく上での基本となる振興計画は、地域で支え合うまちづくり、安心・安全のまちづくりなど町全体のグラウンドデザインを基本として策定されており、常に町民に軸足を置いたものでなければなら

ない。美咲町第三次振興計画は第二次振興計画と比較し、大きな違いは何か。

答

また、町長が表明した「賢く収縮する」とはどのような政策を指しているのか。

青野町長

①行政の効率的効果的運営②質の高い行政サービスの推進③職員の育成④施設の総合管理⑤民間活力の活用⑥収入確保策の推進、以上六項目を柱とした事務事業評価を進め、行財政改革を実施する。

質問

公平・平等な運営維持管理を

答弁

慎重かつ大胆に検証する

問

安易な前例踏襲を避け、老朽化の

激しい施設の統合、再配備を行うことが、町民の利便性に適した安全・安心な施設を残していくことにつながる。

現在の指定管理制度の在り方など、方向性を十分に検討し、公平・平等な取り扱いによる運営、維持管理を求め

答

忠政副町長 公共施設について、合併当時とほぼ変わらない量を維持している現状にある。

それらの公共施設については、多くは老朽化しており、更新や改修が必要となっている。そのため、現在その在

り方の検討を進めている。検討の中では、公共施設が真に必要なものか十分機能しているかなど、慎重かつ大胆に検証し見直しをしていく。

ほぼえみの湯の廃止、旧厚生小学校跡地と施設の譲渡の検討をした。

施設の除却と管理料など、将来に負担を残さず、くりが重要である。

指定管理者制度の運用について、適正に運用がなされているかなど、来年度一年で全体をきつちりと見直しをする。



見直される公共施設



山本宏治 議員

質問

どうにか成らないか!「町道管理」

答弁

できる限り対応し
新たな対策も検討している



支障木伐採は大変だ!

問

町道の維持管理について、地域での高齢化、人口減少に伴い難しくなっている。

特に支障木は、地域では管理ができない状態である。

町道、生活道の維持管理の現状と今後の対応は。

町道、生活道の維持管理の現状と今後の対応は。

答

國宗建設課長

多くの地区から要望があり、道路維持作業を委託しているが、路線数も多く進んでいないのが現状である。

維持管理の内容としては、除草剤の散布、夏場の道路法面の草刈り、秋から冬にかけて道路側溝の清掃、支障木の伐採などを主に行

答

浦上くらし安全課長

光ファイバー沿いの立木伐採作業を行っている。計画路線外での作業は難しい。

答

前田旭総合支所長

自治会からの要望は支障木の伐採が多い。

答

青野町長

町道は約千km、生活道は約二百kmあり、地域で草刈り、清掃などお世話になっているが、高齢化、人口減少に伴い地域での活動が困難になっている。新たな対策を関係各課に指示し、検討している。

質問

地域活性化にクラウドファンディングで対応を

答弁

成功例・失敗例などを研究する

答

青野町長
町に興味のある

また、ふるさと納税による寄付金を各観光施設などの事業展開にピンポイントに配分できないか。

問

町内の観光施設などにクラウドファンディングにより、支援者から資金を調達して活性化を行うことが考えられないか。

例えば、棚田の維持管理や観光拠点の整備、三休公園へ桜の木の植樹、鉾山公園の鉄道車両などの整備、各地域の特産品開発などにこの制度を活用できないか。

また、ふるさと納税による寄付金を各観光施設などの事業展開にピンポイントに配分できないか。

答

井上政策推進監

自治体が資金調達する方法であるが、成功例および失敗例など研究したい。民間の発想も重要であり、タッグを組んで相乗効果が期待できるのではないかと考える。今後研究していきたい。



観光施設の活性化を

※クラウドファンディングとは…インターネットで活動や目標を発信し、共感した人から資金を募ること。



岩野正則 議員

質問 分譲地の今後の計画は

答弁 小学校に30分で通学できる範囲

問 美咲町が造成した分譲地の現状と今後の計画、方針を問う。

答 青野町長 分譲地181区画のうち172区画が分譲済で定住の観点から一定の成果が上がっていると考えている。定住・移住促進の観点から、今後は小学校に徒歩30分程度で通学できる範囲を優先して整備したい。場所はまだ決定していないが、定住対策の一環として、分譲地を購入した人に1坪当たり5千円を助成している。



売り切れ御免! 不足する住宅団地

問 今後の助成内容を示せないか。また、美咲町のために移住・定住を進めていくべきだ。

答 青野町長 定住・移住をさらに進めるために民間の分譲地についても補助制度の導入を検討している。町がやっていくところ、民間の開発を促していくところを、しっかり分けて移住・定住のために分譲地の宅地開発を検討していきたい。

問 借地の現状と公共施設の管理について問う。

①借地解消に向けた取り組み状況と、今後の具体的な計画は。

②公共施設の指定管理および業務委託に関する契約の基準を示せ。

③施設の運用について、費用や維持管理などで問題となっている施設はないか。

答 青野町長 ①借地については現状でいいのか、買い取りがいいのか、将来負担の少ない方法を今後検討していく。行政財産を廃止する場合、建物の解体撤去を行い、土地を原状に回復した上で、土地



将来の負担を少なく

を貸主に返還することになっている。

②公共施設の契約などの基準は目的達成のための仕様書を作成している。

③老朽化で設備更新に大きな費用が必要となる「ほほえみの湯」の廃止を検討している。

人口減少、歳入縮小時代のまちづくりへの転換を図り、将来に負担を残さないよう賢く収縮しながら、持続可能なまちづくりを進めていくことが重要であると考えている。

答弁

将来負担の少ない

方法を検討していく

質問

借地解消に向けた方針は



山田雄二 議員

質問 覚書不履行の検証と説明は

答弁 町政の評価は 未来の美咲町民に委ねる

〇〇町長 殿

岡山県知事
石井正弘 印

美作岡山道路の建設に関する覚書

覚書

1. 甲（岡山県）は、美作岡山道路の建設に当たって、誠意をもって履行するものとし、乙（瀬戸町・熊山町・佐伯町・吉井町・柵原町・英田町・美作町・勝央町）は、地元調整等、この事業が円滑に進められるよう協力するものとする。

2. 甲は、美作岡山道路の建設に係る乙の負担金について、負担軽減策を検討するものとする。

この覚書の締結を証するため、本書9通を作成し、甲と乙が記名押印の上各自その1通を保有するものとする。

平成9年3月17日

見つけた覚書（一部抜粋）

問

町による説明が
全くないまま平成

これまでの町政とこれからの町政の評価は未来の美咲町民に委ねたい。

答 青野町長
軽減の内容は、関係町全体の負担金108億円を40億円に軽減した。

負担軽減の内容は、覚書不履行の検証と説明が必要ではないか。

問 美作岡山道路の平成9年の覚書には、県は地元負担を軽減し町は地元調整をするところだが、町は平成25年まで地元調整を全くしてこなかったことが判明した。

全くないまま平成

今日のまでに混乱を招いた面があり、その混乱を招いた責任の一端は町にもある。今後、理解を得て事業を推進する。

答 青野町長
軽減の内容は、関係町全体の負担金108億円を40億円に軽減した。

負担軽減の内容は、覚書不履行の検証と説明が必要ではないか。

25年の県の説明会を迎えてしまった。その説明会の場で県がルートや測量の話をした時「そういうことは何も聞いていない」と紛糾した。県の担当者も「こうした意見が出ることは夢にも思わなかった。他町ではむしろ歓迎された」と言っていた。これらのことは、町行政の落ち度といえるのではないか。

質問 生涯学習を町の重点目標にできないか

答弁 生涯学習の町と言われるよう努める



答

黒瀬教育長

本町の生涯学習と美咲町第三次振興計画の目指す方針は重な

必要ではないか。

生涯学習を町の重点目標にし、公民館長を配置するなど公民館活動の一層の充実を図るために、予算の倍増が必要ではないか。

問 元気で活力ある美咲町を目指す上で生涯学習は最も活躍が期待される分野である。



文化薫る生涯学習

答

青野町長

生涯学習の充実

は町政の柱に掲げている小規模多機能自治の推進と非常に関わっている。

美咲町といえど生涯学習、生涯活躍する町だと言われる素地は十分あり、そうした町になっていくようしくお願いしたい。

るところが多くあり、町長部局との一層の協力体制の構築を図り、生涯学習の推進に努めたい。

赤木生涯学習課長
地域の人が活発に自主的に活動できるように体制を整えていきたい。



金谷高子 議員

質問 防災の地域リーダー育成を

答弁 実施に向けて検討する

問 倉敷市真備町で地区住民を対象に行ったアンケートの結果が新聞に掲載された。その内容は、災害に対する備えをしていなかった人84%。また、被災した人の内42%が自主避難ではなく第三者に救助されている。事前の避難率を高め犠牲者ゼロを目指すには、徹底した防災教育や防災訓練が必要であると言われている。

答 ①自主防災組織の中で、独自の防災計画を策定している組織はあるか。
②防災士が地域リーダーを育成する環境を整えるために、勉強会を実施できないか。
③中学生を対象とした防災教育はできないか。

井上政策推進監
①詳細についてはまだ把握できていない。災害時お互いに助け合うために何ができるか、地区独自の防災計画だと思ふ。
②県の補助金に防災研修会の補助メニューがあるので、来年度実施に向けて検討する。



防災への備えを万全に

質問

内水ハザードマップの作成は

答弁

令和3年度に新しいハザードマップを公開

問 雨水を排水処理できないことにより内水氾濫が各地で起きたことを受け、国は全ての都道府県と市区町村に浸水想定区域を示した内水ハザードマップを作成するよう通知したとのことだが、本町の現状は。

答 井上政策推進監
美咲町防災ハザードマップの中に内水の浸水想定区域が描かれている。

旭川水害タイムライン
《平成30年度版》

旭川水害タイムライン検討会
平成31年3月

水害タイムラインを早期に

問 吉井川水系の出水期の運用を元に水害タイムラインの改善が図られると新聞に掲載されたが、どう改善するのか。

答 井上政策推進監
吉井川水害タイムライン検討会に参加している中で、河川の状態に合わせて町の防災対応をどうするか、事前に決めておく重要性を再度認識した。

吉井川水害タイムラインの完成に合わせて、町のタイムラインも合わせて作成、公開したい。

質問 なぜ今義務教育学校か

答弁

これからの時代に対応した 深い学びを展開する



藤井智江 議員

問

青野町長は10月21日に、柵原地域に義務教育学校を建設すると記者発表をした。所信表明、議会答弁でも「柵原中学校の建設について、私なりにじっくり研究した上で早期に取り組みたい」「地域が主役のまちづくり」を繰り返し述べている。

答

青野町長

もたちにとつて最善の学校とは言えないのになぜ建設するのか。補助金優先の義務教育学校ではないか。

柵原西小学校・東小学校と柵原中学校を統合し、同一敷地内に施設一体型の義務教育学校を新設する。

町長は柵原地域の住民に十分な説明がされ、住民が納得していると考えているのか。あまりに性急過ぎないか。柵原東小学校・柵原西小学校の統合についてなぜ今の時点なのか。義務教育学校は子どもたちにとつて新しい教育課程に即した深い学びを展開するため、子どもたちに郷土に愛着を持つて、地元で暮らし、地域に積極的に貢献する人材を育て、地域創生に資するためである。



この学校説明会で納得できたのか？

質問 コンビニ交付サービスは必要か

答弁 ナショナルミニアムのサービスとして必要

問

町長はこれから町政は住民にとって甘いことを言い続ける町政運営はできないと発言している。しかし、コンビニで住民票や印鑑証明、所得証明を取得できるようにするため、800万円を初期投資し、町の持ち出しが400万円。毎年の維持管理費が380万円、住民票や所得証明がどれだけ必要か。



※ナショナルミニアム…国家が国民に対して保障する最低限の生活水準

答

山本政策推進監

児童手当などの申請に住民票や所得証明などは、マイナンバーで省略できる。マイナンバーカードを美咲町人口の何%の人が取得しているのか。1件当たりのコストがいくらになるか。早島町では29年度、30年度の実績が1件当たり15万円程度のコスト。町民の利便性と言うより国の進める政策に従ったということではないか。45万円あればゼロ歳から3歳までの国保税の均等割が全額免除できる。

多機能端末機を設置している全国のコンビニエンスストアで午前6時30分から午後11時まで、休日も取得できる。ナショナルミニアムのサービスとして美咲町においても導入は必要と考える。

義務教育学校の建設候補地決まる

〔建設用地関連予算案を賛成多数で可決〕

令和2年美咲町議会臨時会が1月16日(木)に開催され、一般会計および特別会計補正予算案4件が上程された。予算審査に先立ち青野町長から、柵原地域に建設する義務教育学校の建設候補地として書副地内に用地を求めたい旨の提案理由が示され、一般会計補正予算案に関連予算432万5000円を計上したことが報告された。

〔義務教育学校建設用地関連予算に対する討論〕

反対!!



山田議員

柵原地域の各自治会から提案された5つの候補地の中から用地検討委員会14人の委員により最適候補地が選定された状況の中で、そのプロセスが住民に知らされないままに建設候補地が決定されることには納得がいかない。

討論

賛成!!



松田議員

建設候補地の選考過程については、議会特別委員会で議論を尽くしその方向性を了承している。一日でも早く柵原地域に学校を建ててほしいという町民の願いを実現するためにこの予算は成立させなければならない。

反対!!



藤井議員

自治体には主権者である町民に対する説明責任が課せられている。今後、さまざまな大きな事業を進めていく中で町民との信頼が崩れるようなやり方をするべきではない。

採決

賛成!!



延原議員

柵原地域の義務教育学校は令和6年4月開校に向けて動いている。これからも用地買収などの難問が予想される。関連予算を成立させて早期の建設に取り組まなければならない。

採決の結果予算案を賛成多数で可決

賛成10人	形井議員 延原議員 左居議員 林田議員 松田議員 江原議員 岩野議員 貝阿彌議員 山本議員 金谷議員
反対2人	山田議員 藤井議員

○議長は裁決に加わりません。

議会を傍聴しませんか
令和2年3月定例会の予定

2月28日開会～3月19日閉会の21日間を予定しています。
一般質問は3月2日～3日の2日間。
(手続きは簡単です。一人でも団体でも傍聴できます。)

町民の皆さんこんにちは

サークル紹介 第34回

あの景色が待つ山頂へ



旭山遊会

●いつ頃から活動していますか●

平成15年9月に初めて大山に登山しました。以来、16年間活動しています。

●どんな活動をしていますか●

元旦に津山市の岩屋城跡へ御来光登山を行うのが近年の恒例となっています。また年に数回程度ですが、不定期に各地の山に登りに行っています。

●メンバー構成は●

川北自治会内を主とし30代から60代の男性をメインに10名ほどで活動しています。メンバーの家族も参加することがあります。

●活動を始めたきっかけは●

地元消防団活動での雑談の中で「大山に登ってみたい」という話になり、その時に同調した4名が大山登山をしたのが始まりです。

●楽しいことは何ですか●

やはり山から見る景色です！

山頂から見下ろす景色、雲海、日の出など、行くたびに違った景色が待っています。山頂にあの景色が待っていると思うと心躍ります。

●これからの活動は●

今年も岩屋城跡御来光登山に行ったので、春頃からどこかの山に出かけてみようと思います。

年に一度くらいのペースで大山登山です。

●議会に一言お願いします●

住民の代表であることを常に考え、地域の抱える問題などを議会に上げていって欲しいと思います。

心も体もワクワクする活動を広めて下さい。

編集 後記

昨年は、令和への改元、ラグビーワールドカップの盛り上がり、中村哲医師のアフガニスタンでの取り組みなどたくさん心の残る出来事がありました。

昨年12月に亡くなった中曽根元首相は、議員引退後も自らの政治に自信を持ちつつも後世の評価に思いを巡らし「政治家は常に歴史法廷に立つ被告人である」とよく口にされたそうです。

町政を託された我々もそうした自らの厳しい姿勢で日々取り組むべきであると感じたところです。

今年も読んでもらえる議会だよりを目指して頑張りますので、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

(山田記)

議会広報編集特別委員会

委員長 松田 英二

副委員長 藤井 智江

山田 雄二

延原 正憲

左居 喜次

岩野 正則